

6.PRACTICE OF SETTING

6-3. セッティングの方法

【注意】下記はそれぞれ代表事例であり、濃過ぎ・薄過ぎて同じ症状が出る場合もあるため注意が必要。

スロットル開度	症 状	濃・薄	セッティング
全 開	息つき、ノッキング、オーバーヒート	薄	MJを大きくする。
全 開	頭打ち、ぼこつき、パワー不足	濃	MJを小さくする。
1/4～3/4	息つき、ノッキング、失速	薄	JNのEリング段数を下げる。
1/4～3/4	もたつき、ぼこつき、加速不良	濃	JNのEリング段数を上げる。
1/8～1/2	息つき、ノッキング、失速	薄	NJを大きくする。 JNのテーバをきつくする。
1/8～1/2	もたつき、ぼこつき、加速不良	濃	NJを小さくする。 JNのテーバをゆるくする。
アイドリング	回転不安定	薄	PJを大きくする。 ASを締め込む。あるいはPSを戻す。
アイドリング	黒煙が出る。音が鈍い。 しばらくするとエンスト。	濃	PJを小さくする。 ASを戻す。あるいはPSを締め込む。
急閉時	アフタ・バーン 回転戻りが悪い。	薄	PJを大きくする。 ASを締め込む。あるいはPSを戻す。

【注意】

1. ASの戻しは1～2回転、PSの戻しは2～3回転を目安として下さい。それ以上の戻しが必要な場合はPJ・PAJの見直しをして下さい。戻し過ぎると押さえのスプリングがきかなくなりスクリュが脱落する恐れがあります。
2. AS、PSを一旦全閉にする時は軽く締め込んで下さい。強く締め込むと、流量調整部が変形し調節不能となる恐れがあります。

7.TROUBLE SHOOTING

7. トラブルシューティング

症 状	原 因	対 処
アイドリング回転が下らない。	①スロットルストップスクリュの調整不良。 ②スタータが開いている。 ③引っ張り側スロットルワイヤの張り過ぎ。	①適正な回転にセットする。 ②スタータレバーを押し戻す。 ③キャブレタ側及びアクセルグリップ側ワイヤアジャスタにて若干遊びがあるように調整する。
アイドリングが安定しない。	①混合気濃度の不適性。 ②スタータブランジャ戻り不良による過濃。 ③吸入管系のエア洩れによる過薄。 ④パイロット系のゴミ詰まり等による混合気不適正。 ⑤スロットル開度同調不良。	②ASあるいはPSを調整する。 ②スタータレバーを全閉状態にしてもスタータブランジャが全閉しない場合は圧縮空気等で清掃。それでも直らない場合はスタータブランジャ、リターンスプリング等を交換する。 ③原因を探し処置する。 考えられる点は a. 負圧測定ジョイントプラグの脱落または洩れ。 b. キャブレタクリップ部締め付け不良及び取付不良等。 ④点検清掃する。 ⑤同調調整を行う。
スロットルが自力でアイドリング開度まで戻らない。	①スロットルワイヤの張り過ぎ ②スロットルターンスプリングの折損等。 ③リンク系のせり等による作動不良。 ④スロットルボアの変形、かじり等による作動不良。	①キャブレタ側及びアクセルグリップ側ワイヤアジャスタにて若干遊びがあるように調整する。 ② } キャブレタを交換する。 ③ } ④ }
スロットルを戻すとエンストを起こす。	①アイドリング回転の低過ぎ。 ②混合気濃度の不適性。	①スロットルストップスクリュにより適正回転数に調整する。 ②ASあるいはPSを調整する。

8. セッティング&ラップチャート

RIDER			MECHANIC			MACHINE								
月/日	時間	サーキット	天候	路面	気温	湿度	気圧							
SETTING NOTE						LAP CHART								
キャブレタ	タイプ				Lap	Min	Sec	Mic-s	Position	Lap	Min	Sec	Mic-s	Position
	MJ		MAJ		1				21					
	NJ		JN		2				22					
	Eリング		PJ		3				23					
	PAJ		PWJ		4				24					
	CA		PS/AS		5				25					
プラグ					6				26					
シリンダ					7				27					
ピストン					8				28					
F フォーク	スプリング		イニシャル		9				29					
	オイル		油 面		10				30					
	つき出し		エ ア 圧		11				31					
Rショック	スプリング		イニシャル		12				32					
ユニット	ダンバ伸び		ダンバ縮み		13				33					
					14				34					
ファイナル					15				35					
F ホイール		R ホイール			16				36					
F タイヤ		R タイヤ			17				37					
コンパウンド		コンパウンド			18				TOTAL					
空 気 圧		空 気 圧			19				走行距離(ラップ数)					
オ イ ル					20				燃 費					
2cy・オイル		混 合 比												
F ブレーキ		R ブレーキ												
S ダンパ														
ETC														
IMPRESSION														

MEMO

CARBURETORS

[illegible]